

学会のハイブリッド開催に関する報告

2020/09/11 情報処理学会DPS研究会

はじめに

- DPS184/EIP89合同研究会をハイブリッドで実施した
 - 日程：2020年9月10日 - 11日
 - 場所：島根県松江市
 - 参加者：現地参加25名，オンライン30名程度
 - 発表者：現地発表10名，オンライン発表12名

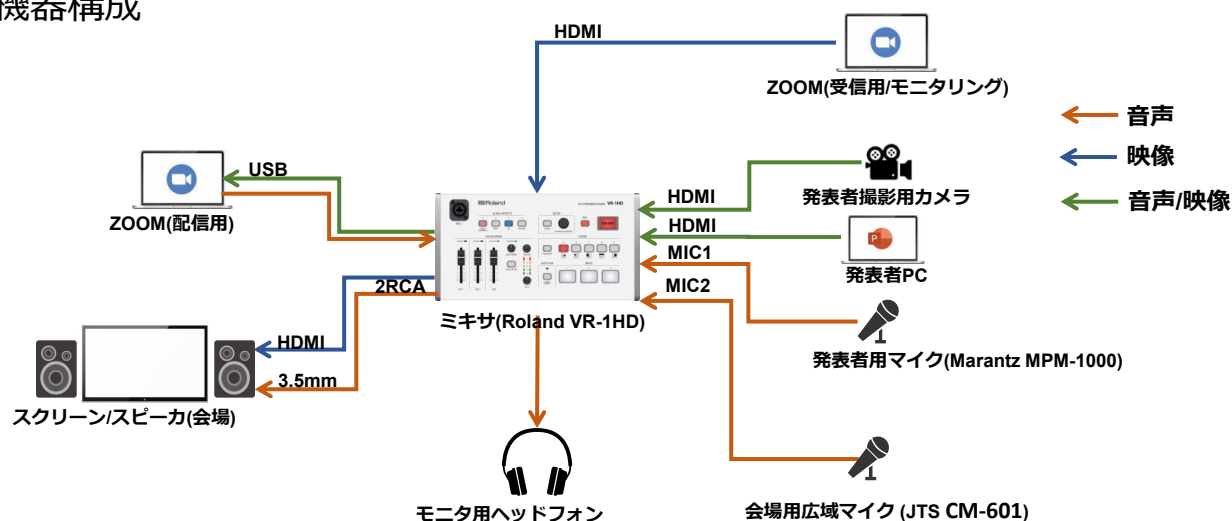


コロナ対策

- 受付
 - すべての参加者にマイページからの登録を義務
 - 現地参加者には、申込番号と名前の記入をお願い
 - 参加者のトレースのため
 - 金銭授受が不要となるため、受付時間の短縮/感染リスクの回避
- 感染防止
 - 現地参加者（発表者/聴講者共に）はマスク着用必須
 - 消毒液・忘れた人向けのマスクを用意（学会からの送付物に含まれる）
 - 換気のために対角線上のドアを常時開放
 - 懇親会は実施しない

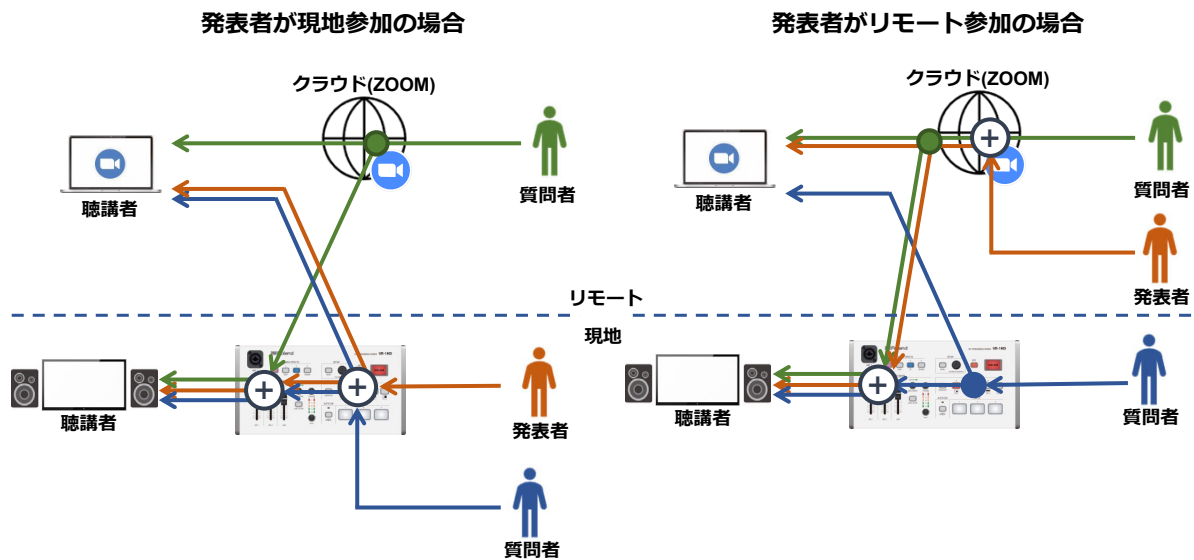


機器構成



- 会場側設備が、HDMI音声を受け付けなかったため、音声のみライン入力した
- HDMIの音声は該当画面を表示させないと出力されないため、ZOOMの音声のみUSBで入力。
- 配信用と受信用で2つのZOOM用PCを用意したのは、正しく配信されているかのチェックのため

配信の流れ



課題

- 会場のマイクが使えない
 - 会場ではシステム化されているため、難しいと思われる。
- 会場からの質疑が聞き取りづらい場合があった
 - 広域マイクから距離があったため、質問者がマイクに近づくことで解決
- オンラインからの質問の音声を、会場内マイクが拾ってハウリングがおきる
 - ゲインをミキサでこまめに調整して解決
 - ミキシングの人が結構大変かもしれない
- オンラインからの質問の音声を、現地参加で、さらに zoom参加している方のノートが拾って、ハウリングがおきる
 - ホスト側で該当の人をミュートして解決